

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	フィットネス&インストラクター演習 I (ゼミ)		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	60(2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期 金曜3, 4限	教室名	AT-room
担 当 教 員	織田 修輔	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
自身のトレーナー像の構築を多岐に渡る技術と知識を理解することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
出席点(20%)・平常点(10%)・試験(70%)から授業の理解度を総合で示す。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料						
《授業外における学習方法》						
毎回の授業にて行った内容の復習を行うこと。						
《履修に当たっての留意点》						
グループワークを中心に展開。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	演習形式	授業を通じての到達目標	本講義の進め方について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	ガイダンス(幼児体育、介護予防、フィットネス)、マット運動			
第2回	演習形式	授業を通じての到達目標	本講義の進め方について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	ガイダンス(幼児体育、介護予防、フィットネス)、マット運動			
第3回	演習形式	授業を通じての到達目標	マット運動の動作について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	マット運動			
第4回	演習形式	授業を通じての到達目標	マット運動の動作について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	マット運動			
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	縄跳び遊びの動作について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	縄跳び遊び			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	縄跳び遊びの動作について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	縄跳び遊び		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	竹馬あそびの動作について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	竹馬あそび		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	竹馬あそびの動作について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	竹馬あそび		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	変形走の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	変形走の実践と指導		
第10回	演習形式	授業を通じての到達目標	変形走の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	変形走の実践と指導		
第11回	演習形式	授業を通じての到達目標	変形走の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	変形走の実践と指導		
第12回	演習形式	授業を通じての到達目標	変形走の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	変形走の実践と指導		
第13回	演習形式	授業を通じての到達目標	投げる動作の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	投げる動作の実践と指導		
第14回	演習形式	授業を通じての到達目標	投げる動作の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	投げる動作の実践と指導		
第15回	演習形式	授業を通じての到達目標	投げる動作の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	投げる動作の実践と指導		

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	スポーツ科学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	演習
科 目 名	フィットネス&インストラクター演習 I (ゼミ)		必修/選択の別	選択必修	授業時数(単位数)	60(2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年生		学期及び曜時限	前期 金曜3, 4限	教室名	AT-room
担 当 教 員	織田 修輔	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
自身のトレーナー像の構築を多岐に渡る技術と知識を理解することができる。						
《成績評価の方法と基準》						
出席点(20%)・平常点(10%)・試験(70%)から授業の理解度を総合で示す。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
配布資料						
《授業外における学習方法》						
毎回の授業にて行った内容の復習を行うこと。						
《履修に当たっての留意点》						
グループワークを中心に展開。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 16 回	演習形式	授業を通じての到達目標	投げる動作の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	投げる動作の実践と指導			
第 17 回	演習形式	授業を通じての到達目標	跳ぶ動作の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	跳ぶ動作の実践と指導			
第 18 回	演習形式	授業を通じての到達目標	跳ぶ動作の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	跳ぶ動作の実践と指導			
第 19 回	演習形式	授業を通じての到達目標	跳ぶ動作の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	跳ぶ動作の実践と指導			
第 20 回	演習形式	授業を通じての到達目標	跳ぶ動作の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。	
		各コマにおける授業予定	跳ぶ動作の実践と指導			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	縄跳びの実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	縄跳びの実践と指導		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	縄跳びの実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	縄跳びの実践と指導		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	竹馬の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	竹馬の実践と指導		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	竹馬の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	竹馬の実践と指導		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	一輪車の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	一輪車の実践と指導		
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	一輪車の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	一輪車の実践と指導		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	跳び箱の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	跳び箱の実践と指導		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	跳び箱の実践と指導方法について理解することができる。	配布資料 パワーポイント	講義の内容を復習し次回の講義に備えること。
		各コマにおける授業予定	跳び箱の実践と指導		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	幼児体育の実践方法について理解することができる	配布資料 パワーポイント	これまでの資料を確認し、すべての単元においての苦手箇所を把握しておくこと。
		各コマにおける授業予定	まとめ		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	幼児体育の実践方法について理解することができる	配布資料 パワーポイント	これまでの資料を確認し、すべての単元においての苦手箇所を把握しておくこと。
		各コマにおける授業予定	まとめ		